

「寶田裁判を支援する会」

2021/1/14 裁判傍聴者用資料

事務局：〒760-0073

香川県高松市栗林町 2-14-39
昭和ビル 3階(香川県医労連内)

☎ 087-862-6657

FAX 087-862-6699

【今までの裁判闘争の経過】

寶田都子さんが、2017（平成29）年1月25日に、高松地裁に提訴した「休業補償給付不支給処分取消請求事件」は、2020（令和2）年6月16日に「原告の請求をいずれも棄却する」判決が言い渡されました。この判決を不服とし、弁護士と協議して2020（令和2）年6月26日に高松高裁に控訴し、裁判闘争を継続しています。



今回は、控訴審の第2回口頭弁論となり、昨年11月4日の第1回に続くものです。

前回までに、控訴人(原告側)からは、2020（令和2）年9月23日に、「第1審判決の①精神障害の業務起因性の判断枠組みの問題点、②カレンダー記載の時間外労働時間の信用性を否定した問題点、③経営者から受けた心理的負荷の評価にかかる問題点」を指摘し、第1審判決の取消を求めた「控訴理由書」と「証拠説明書・証拠書類(甲82～85号証)」を提出し、2020（令和2）年10月23日には、控訴人(原告側)の主張を立証する証人の尋問を申し出る「証拠申出書と控訴理由補充書(1)」「証拠説明書と証拠書類(甲86～87の2号証)」を提出。2020（令和2）年10月27日には、被控訴人の「答弁書」に対する反論や、申し送りメモとカレンダー記載の労働時間の信用性を説明する「控訴理由補充書(2)」「証拠説明書と証拠書類(甲88～113号証)」を提出しています。

被控訴人(国側)は、2020（令和2）年10月27日に「控訴理由書」の主張を全面的に否定し、控訴の棄却を求める「答弁書」を提出。2020（令和2）年12月24日には、答弁書の主張を説明した「第1準備書面・上申書・証拠説明書・証拠書類(乙46～56号証)」を提出しています。

2020（令和2）年11月4日の控訴審第1回口頭弁論では、被控訴人(国側)の「答弁書」（控訴理由書に対する反論）が陳述されました。

【控訴審第2回口頭弁論の内容について】



今回(第2回口頭弁論)は、第1回口頭弁論の前後に提出された、控訴人(原告側)の「第1準備書面(被控訴人答弁書に対する反論と、私物ノートパソコンの廃棄時期等や申し送りメモの作成時期等の説明資料)」や、被控訴人(国側)の「第1準備書面(控訴理由補充書(1)及び同(2)に対する反論)」について、双方の主張や立証に関するやり取りが予想されます。

また、控訴人(原告側)から申し出ている証人尋問に対して、被控訴人(国側)の意見聴取や、証人採用に関する裁判所の採否も争点となると思われます。

※裏面に「第2回口頭弁論」終了後の報告集会の場所・時間もご確認下さい。

【「第2回口頭弁論」終了後の報告会について】

「報告集会」 予定時間：受付開始 16時30分～、

※集会は、集まり次第に開始し、18時終了予定。

実施場所：丸亀町レッツ(丸亀町壱番街東館4階)

※注意事項：裁判所の駐車場は、17時以降は閉鎖されます。裁判所に
駐車された方は、周辺の有料駐車場に移動してください。

「寶田裁判を支援する会」への入会・カンパ等のお願い

「支援する会」への入会や、裁判所宛要請署名の更なる集約、並びに
裁判闘争支援募金のカンパにも、ご協力をお願い致します。

◇「支援する会」会費：個人会費 1口 1000円/年

団体会費 1日 3000円/年

◇「裁判支援募金」：1口 3000円～5000円を目安に

100円でも 1000円でも協力願います。

※「署名用紙」は、団体・個人用とも報告集会受付にあります。

◇会費・募金の振込口座の情報

◎四国労働金庫

支店名：本店営業部

口座番号：4266169

名義：寶田裁判を支援する会
会長 田村瑞敏

◎ゆうちょ銀行

支店番号：638

口座：記号 16380

番号 20373311

名義：寶田裁判を支援する会

◎ゆうちょ銀行 振替口座

口座記号番号：01630-3-43331

名義：寶田裁判を支援する会

(一般金融機関からの振込)

店名：一六九

店番：169

当座：0043331

名義：寶田裁判を支援する会

明けましておめでとうございませう
昨年六月の不当判決を乗り越え控訴審に臨むことが出来ました
のは多くの皆さまからの力強いご支援の賜物と感謝しております
約八年に亘る闘いが継続し短期決戦と言われる控訴審が
新年早々の一月十四日に第二回目の期日を迎えます
コロナ禍の中大変にご負担をおかけ致しますが引き続き
ご支援を賜りますようどうぞよろしくお願いいたします
皆さまと共に勝訴を喜び合える年になるよう
精一杯頑張ります
本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます
令和三年元旦

寶田都子

